

条例改正

子ども医療費支給条例

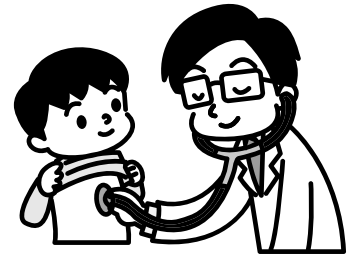
子ども医療費支給における、市単独部分の対象年齢を9歳から12歳に拡大するため、関係条例を改正するものです。

質疑

子どもの医療費、小学校3年生まで、小学校6年生まで、中学校3年生まで、市の医療費の負担はいくらになるのか。

答弁

今年度は、小学校1年生から3年生までで、6千950万円を見込んでいる。4年生から6年生まで拡大すると、8千880万円を見込んでいる。中学校1年生から3年生までについて、8千520万円の見込み数字になる。



協議会の廃止

海部地区広域行政圏協議会を廃止するものです。

質疑

広域行政圏協議会が廃止されることによってどんな影響があるか。今後の海部地区の連携協議をどうするのか。

答弁

また、稲沢市など海部地区外の自治体との連携の考えは、合併の進展もあり、状況が大きく変わってきた。国の要綱が廃止され、5月の海部津島広域行政圏協議会で廃止が決定された。

また幹事会が残っており、

今後の海部地域の広域行政について協議されている。定例的に海部地区の市町村長の懇談会を設けている。

地区外の自治体の連携は、尾張8市の市長会議がある。企画課では、海津、桑名、愛西で、必要に応じて企画調整会議的なものを設けている。

土地の取得

勝幡駅前広場街路整備事業における市道整備のため、用地を購入するものです。

質疑

勝幡駅前整備について最新の総事業費額、試算の内訳は。また、具体的な効果は。

答弁

総額約20億円。主な試算の内訳は、取得の関係が12億円、工事費が8億円である。駅が整備されれば、にぎわいがあり、人の出入りも多くなり、そういった経済効果が発生するのではないか。

平成21年度

補正予算

一般会計補正予算

補正額 15億7千817万3千円
総額 218億2千760万9千円

各会計における補助金等の確定や、各事業の実績に基づいて予算の過不足を調整するものです。

質疑

全国瞬時警報システム整備について、市民への伝達の方法について説明を。佐屋・八開地区では同報無線がないが、伝達の方法はどのようにしていくのか。

答弁

佐屋・八開地区の周知は、電話とか広報車等ということになる。また、佐織・立田地区は、受けたものを同報無線で流す。

質疑

教育費のアスベスト除去工事について、この工事の日程と、周辺への周知はどうしていくのか。

答弁

準備工程を含め10日ほどを見込んでいる。春休み期間を利用して完了したい。それにあわせ、保護者への周知、周辺対策も進めたい。

